



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月8日

上場会社名 関西ペイント株式会社

上場取引所 東

コード番号 4613 URL <https://www.kansai.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 毛利 訓士

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部長 (氏名) 吉田 一博

TEL 06-6203-5531

四半期報告書提出予定日 2019年11月11日

配当支払開始予定日

2019年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	208,568	3.2	17,443	7.2	18,790	2.0	9,801	15.7
2019年3月期第2四半期	215,516	12.3	16,276	18.5	19,174	15.2	11,631	8.4

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 6,967百万円 (%) 2019年3月期第2四半期 2,712百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	38.12	34.34
2019年3月期第2四半期	45.22	39.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	554,061	321,530	49.1
2019年3月期	584,135	320,661	46.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 271,928百万円 2019年3月期 270,016百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		16.00		14.00	30.00
2020年3月期		15.00			
2020年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期中間配当金の内訳 普通配当14円00銭 創立100周年記念配当2円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	440,000	2.9	36,500	13.0	41,500	19.1	22,500	29.3	87.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	272,623,270 株	2019年3月期	272,623,270 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	15,537,090 株	2019年3月期	15,480,336 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	257,125,434 株	2019年3月期2Q	257,220,673 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当期における世界経済は、地政学的リスクの高まりが継続し、各国の政治・政策・通商問題の動向など依然として先行き不透明な状況が続いております。そのような状況下、欧州や中国及びその他のアジア新興国では弱さが見られますが、米国の個人消費や設備投資に支えられ、総じて緩やかな回復が継続しました。わが国経済は、輸出を中心に弱さが続いているものの、雇用・所得環境の改善を受け、景気は緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は2,085億68百万円（前年同期比3.2%減）となりましたが、営業利益は原材料価格の下落や販売費及び一般管理費が減少したことなどから174億43百万円（前年同期比7.2%増）となりました。経常利益は中国や欧州における持分法投資利益の減少などにより、187億90百万円（前年同期比2.0%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、関係会社株式及び投資有価証券売却益が減少したことなどから98億1百万円（前年同期比15.7%減）となりました。

各セグメントの状況は以下のとおりであります。

《日本》

自動車分野は、新車用分野では自動車生産台数が前年を上回り、国内向け売上が伸長したことから、輸出は減少したものの、売上は僅かながら増加しました。工業分野では、自動車部品向け塗料や産業機械向け塗料などが堅調に推移し、売上は前年を上回りました。建築分野及び防食分野では、市況が堅調に推移するなか、売上は前年を上回りました。船舶分野では、修繕船を中心に回復が見られるものの、売上は前年を下回りました。自動車分野（補修用）では、市況が低調に推移するなか、高付加価値製品の拡販に努めましたが、売上は前年を下回りました。

これらの結果、売上高は788億54百万円（前年同期比1.2%増）、経常利益は95億95百万円（前年同期比10.3%増）となりました。

《インド》

自動車分野では自動車生産台数の減少が続き、売上は前年を下回りましたが、建築分野において、需要拡大継続のもと販売活動の促進に取組み、当セグメント全体の売上は前年並みとなりました。また、原材料価格が安定的に推移したこともあり、利益も増加しましたが、円貨ベースでの業績は為替換算による押し下げの影響を受けました。

これらの結果、当セグメントの売上高は450億49百万円（前年同期比0.0%増）、経常利益は63億23百万円（前年同期比1.4%減）となりました。

《アジア》

中国においては、自動車生産台数が前年を下回るなか、主要顧客の需要が伸びたものの、自動車分野での売上は為替換算の影響もあり前年を下回りました。工業分野では、建設機械向け塗料において、主要顧客の需要が減少し、売上は前年を下回りました。これらの結果、中国全体での売上は前年を下回りました。インドネシアにおいては、景気の減速感が強まるなか自動車生産台数が前年を下回り、自動車分野での売上は前年を下回りました。タイにおいては、自動車生産の回復を受け売上は前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は295億87百万円（前年同期比6.3%減）となりました。原材料価格の下落や販売費及び一般管理費が減少したものの、中国の持分法投資利益が減少したことなどから、経常利益は24億20百万円（前年同期比28.6%減）となりました。

《アフリカ》

南アフリカ及び近隣諸国の経済が低迷するなか、引き続き販売活動の促進に努めました。原材料価格は下落しているものの、通貨安が継続していることや、価格競争の激化などから、収益は大きく圧迫されました。

これらの結果、当セグメントの売上高は171億27百万円（前年同期比12.6%減）、経常損益はのれんの償却を含め経常損失16億96百万円（前年同期比 - %）となりました。

《欧州》

トルコでは、現地通貨ベースでの売上は伸長しましたが、通貨安による原材料価格への影響等が収益を圧迫しました。また、国内景気の低迷を受け、建築分野での需要が低迷し、持分法投資利益は減少しました。その他欧州各国においては、工業分野が堅調に推移し現地通貨ベースでは売上は増加しました。しかしながら、為替換算による押し下げの影響を受けました。

これらの結果、当セグメントの売上高は348億12百万円（前年同期比9.5%減）、経常利益はのれんの償却を含め15億48百万円（前年同期比37.3%減）となりました。

《その他》

北米では、工業分野において自動車部品向け塗料などの拡販に努め売上は伸長し、また、持分法投資利益も増加しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は31億37百万円（前年同期比5.7%増）、経常利益は5億99百万円（前年同期比50.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態の状況)

① 流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産合計は、2,430億71百万円（前連結会計年度末比231億1百万円減）となりました。流動資産の減少は、主に1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債の償還により現金及び預金が減少したことによるものであります。

② 固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産合計は、3,109億89百万円（前連結会計年度末比69億73百万円減）となりました。固定資産の減少は、主にのれんなどの減少によるものであります。

③ 流動負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債合計は、1,231億16百万円（前連結会計年度末比346億93百万円減）となりました。流動負債の減少は、短期借入金などが増加したものの、1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債などが減少したことによるものであります。

④ 固定負債

当第2四半期連結会計期間末における固定負債合計は、1,094億14百万円（前連結会計年度末比37億50百万円増）となりました。固定負債の増加は、主に長期借入金などの増加によるものであります。

⑤ 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、3,215億30百万円（前連結会計年度末比8億69百万円増）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ219億71百万円減少し482億35百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期比12億20百万円収入が増加し、145億22百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益182億78百万円、減価償却費72億5百万円、利息及び配当金の受取額24億44百万円などの収入、仕入債務の減少額85億57百万円、法人税等の支払額70億46百万円などの支出によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期比8億77百万円支出が増加し、60億1百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出額58億18百万円の支出などによるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期比126億48百万円支出が増加し、296億35百万円の支出となりました。これは主に、短期借入金の増加額113億39百万円などの収入、転換社債型新株予約権付社債の償還による支出額400億円、配当金の支払額36億14百万円などの支出によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、2019年5月10日発表の通期連結業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	74,614	52,733
受取手形及び売掛金	112,486	109,171
有価証券	3,148	2,360
商品及び製品	37,549	35,667
仕掛品	5,569	6,212
原材料及び貯蔵品	26,121	25,528
その他	9,758	14,501
貸倒引当金	△3,076	△3,104
流動資産合計	266,172	243,071
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	55,100	58,172
その他(純額)	72,344	70,893
有形固定資産合計	127,444	129,066
無形固定資産		
のれん	39,782	36,288
その他	27,544	25,649
無形固定資産合計	67,327	61,938
投資その他の資産		
投資有価証券	84,032	84,205
その他	46,763	43,571
貸倒引当金	△7,604	△7,791
投資その他の資産合計	123,190	119,985
固定資産合計	317,963	310,989
資産合計	584,135	554,061

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	71,140	61,729
短期借入金	12,135	22,916
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	40,126	-
未払法人税等	4,219	3,965
賞与引当金	4,864	5,048
債務保証損失引当金	2,219	2,158
その他	23,103	27,298
流動負債合計	157,810	123,116
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	60,160	60,135
長期借入金	8,434	10,889
退職給付に係る負債	8,607	8,839
その他	28,461	29,549
固定負債合計	105,664	109,414
負債合計	263,474	232,531
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,658	25,658
資本剰余金	22,342	22,342
利益剰余金	237,721	243,907
自己株式	△25,537	△25,645
株主資本合計	260,185	266,263
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,876	30,377
繰延ヘッジ損益	622	1,617
為替換算調整勘定	△21,439	△27,186
退職給付に係る調整累計額	770	855
その他の包括利益累計額合計	9,831	5,664
非支配株主持分	50,644	49,601
純資産合計	320,661	321,530
負債純資産合計	584,135	554,061

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	215,516	208,568
売上原価	148,132	142,127
売上総利益	67,384	66,441
販売費及び一般管理費	51,107	48,997
営業利益	16,276	17,443
営業外収益		
受取利息	686	396
受取配当金	907	911
持分法による投資利益	3,047	1,546
為替差益	68	-
雑収入	531	620
営業外収益合計	5,241	3,475
営業外費用		
支払利息	931	916
たな卸資産廃棄損	166	102
貸倒引当金繰入額	846	-
為替差損	-	543
雑支出	399	566
営業外費用合計	2,343	2,128
経常利益	19,174	18,790
特別利益		
固定資産売却益	13	27
投資有価証券売却益	705	79
関係会社株式売却益	855	-
子会社清算益	31	-
特別利益合計	1,606	107
特別損失		
固定資産除売却損	146	606
投資有価証券評価損	4	-
災害による損失	129	12
特別損失合計	280	619
税金等調整前四半期純利益	20,500	18,278
法人税等	6,880	5,891
四半期純利益	13,619	12,387
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,987	2,585
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,631	9,801

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	13,619	12,387
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,030	315
繰延ヘッジ損益	△2,669	994
為替換算調整勘定	△12,086	△5,573
退職給付に係る調整額	△88	85
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,518	△1,242
その他の包括利益合計	△16,331	△5,419
四半期包括利益	△2,712	6,967
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,008	5,634
非支配株主に係る四半期包括利益	△703	1,332

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	20,500	18,278
減価償却費	6,917	7,205
のれん償却額	2,453	2,289
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,283	308
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△166	82
受取利息及び受取配当金	△1,594	△1,308
支払利息及び社債利息	931	916
持分法による投資損益 (△は益)	△3,047	△1,546
投資有価証券売却損益 (△は益)	△705	△79
投資有価証券評価損益 (△は益)	4	-
関係会社株式売却損益 (△は益)	△855	-
固定資産除売却損益 (△は益)	132	578
売上債権の増減額 (△は増加)	△7,927	1,568
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△7,886	179
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,357	△8,557
その他	5,221	71
小計	17,620	19,988
利息及び配当金の受取額	4,025	2,444
利息の支払額	△886	△863
法人税等の支払額	△7,456	△7,046
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,302	14,522
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△128	△911
定期預金の払戻による収入	167	894
有価証券の純増減額 (△は増加)	4,596	835
有形固定資産の取得による支出	△8,747	△5,818
有形固定資産の売却による収入	987	221
無形固定資産の取得による支出	△437	△200
投資有価証券の取得による支出	△197	△13
投資有価証券の売却による収入	756	22
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	△1,122	△1,247
出資金の払込による支出	△0	-
貸付けによる支出	△622	△158
貸付金の回収による収入	51	160
デリバティブ決済による収支 (純額)	△333	△31
その他	△94	246
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,124	△6,001
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△13,461	11,339
長期借入れによる収入	1,560	5,134
長期借入金の返済による支出	△202	△440
転換社債型新株予約権付社債の償還による支出	-	△40,000
自己株式の取得による支出	△4	△150
配当金の支払額	△3,485	△3,614
非支配株主への配当金の支払額	△1,356	△1,712
その他	△35	△190
財務活動によるキャッシュ・フロー	△16,986	△29,635
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,523	△858
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△10,331	△21,971
現金及び現金同等物の期首残高	61,171	70,207
現金及び現金同等物の四半期末残高	50,840	48,235

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より一部の海外関係会社において、IFRS第16号「リース」を適用しております。当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	インド	アジア	アフリカ	欧州	計				
売上高										
(1) 外部顧客への売上高	77,885	45,044	31,560	19,597	38,459	212,547	2,969	215,516	-	215,516
(2) セグメント間の内部 売上高または振替 高	7,655	27	1,780	176	32	9,672	0	9,672	△9,672	-
計	85,540	45,072	33,341	19,773	38,491	222,219	2,969	225,189	△9,672	215,516
セグメント利益または損失 (△)	8,699	6,412	3,388	△2,192	2,469	18,776	398	19,174	-	19,174

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、アメリカ・メキシコ等の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益または損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

4. 日本以外の各セグメントに属する主な国または地域

インド……インド、ネパール等

アジア……タイ、中国、インドネシア等

アフリカ……南アフリカ、ジンバブエ、ウガンダ等

欧州……スロベニア、トルコ、オーストリア、ルクセンブルク等

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	インド	アジア	アフリカ	欧州	計				
売上高										
(1) 外部顧客への売上高	78,854	45,049	29,587	17,127	34,812	205,430	3,137	208,568	-	208,568
(2) セグメント間の内部 売上高または振替 高	6,585	31	1,412	129	32	8,191	-	8,191	△8,191	-
計	85,439	45,080	30,999	17,257	34,845	213,622	3,137	216,759	△8,191	208,568
セグメント利益または損失 (△)	9,595	6,323	2,420	△1,696	1,548	18,191	599	18,790	-	18,790

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、アメリカ・メキシコ等の現地法人の事業活動を含んでおります。
2. セグメント利益または損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
3. セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。
4. 日本以外の各セグメントに属する主な国または地域
 インド……インド、ネパール、バングラデシュ等
 アジア……タイ、中国、インドネシア等
 アフリカ……南アフリカ、ジンバブエ、ウガンダ等
 欧州……スロベニア、トルコ、オーストリア、ルクセンブルク等